

経済月報

綿花市場原理および相場概観



最新の値動き

ここ1カ月で大半の綿花相場は僅かに下落した。

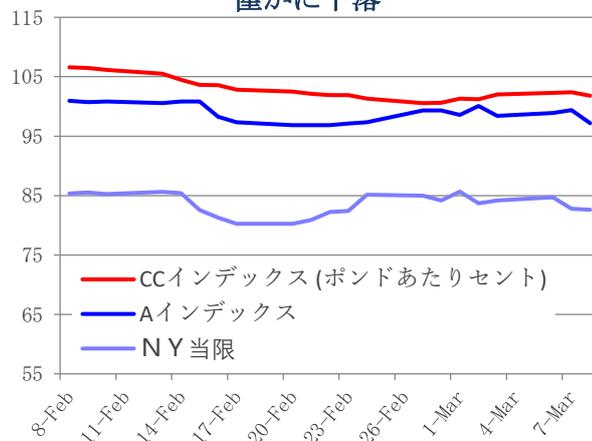
- NY/ICE5月限は昨年11月から続いてきたポンド当たり78～88セントのレンジ相場の下値を試す展開となったが、ポンド当たり80セントを下抜けられず2月半ばに上昇に転じた。月末前にポンド当たり85セント付近まで上昇後、3月上旬にかけポンド当たり82～85セントで推移した。
- 2023/24綿花年度への市場の期待値を反映するNY/ICE12月限は2月半ばにポンド当たり82セントまで下落したが、その後の1カ月の大半はポンド当たり85セント付近の小動きに終始した。
- ここ1カ月のAインデックスは大半でポンド当たり100セント付近の比較的安定した値動きとなったが、2月半ば以降はポンド当たり100セントを下回って推移した。
- 中国綿花相場の指標であるCCインデックス(3128Bグレード)は2月上旬から3月上旬にかけ下落し(ポンド当たり107セントから101セントへ)、前月の上昇分の大半を失った。現地通貨ではトン当たり15,900元から15,600元へと下落した。過去1カ月の人民元は1ドル6.78元から6.93元へと下落した。
- インド綿花相場(ジャンカー6)はポンド当たり94セントから97セントへと僅かに上昇した。現地通貨ではキャンディ当たり61,500インドルピーから62,400インドルピーへと上昇した。過去1カ月のインドルピーは対ドルで82インドルピーを維持した。
- パキスタン相場はポンド当たり97セントから88セントへと下落した。現地通貨ではマウンド当たり22,000パキスタンルピーから20,000パキスタンルピーへと下落した。過去1カ月のパキスタンルピーは対ドルで荒い値動きとなったが、当該1カ月における終値は始値とほぼ同水準となった(275パキスタンルピー/US\$)。

需要・供給・取引

最新の米農務省のレポートでは、世界綿花生産量の小幅な増加(71万9,000俵増の1億1,510万俵へ)と世界消費量の小幅な減少(55万5,000俵減の1億1,010万俵へ)が中心となった。2022/23の期首在庫は87万8,000俵増(8,610万俵へ)となり、それら修正による正味の影響により2022/23の世界期末在庫予測は210万俵の増加となった。

米農務省の2022/23予測では在庫量は9,110万俵と見通されている。COVID-19パンデミック発生の影響を受けた2019/20や中国が備蓄放出した2013/14～2015/16の綿花年度に次ぐ高水準である。現在の世界の在庫率予測も82.8%と現代(少なくとも1960年以降)においては2019/20、2012/13～2015/16に次ぐ高い水準となっている。

NY期近物、Aインデックス、CCインデックスは僅かに下落



最新相場

	最新の値 (3月8日)	最新の月 (2月)	最後の 12か月
ポンドあたりセント			
NY当限	82.6	83.9	102.7
Aインデックス	97.2	98.8	120.5
CCインデックス	101.8	101.8	114.1
インド綿現物価格	97.0	97.0	125.3
パキスタン綿現物価格	87.8	88.0	105.9

[ここで利用可能な追加の価格データ。](#)
[ここで利用可能な価格定義。](#)

世界需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2022/23		
	2021/22	2月	3月
期首在庫	86.3	85.2	86.1
生産量	115.9	114.4	115.1
紡績消費量	116.3	110.7	110.1
期末在庫	86.1	89.1	91.1
在庫率	74.1%	80.5%	82.8%

中国需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2022/23		
	2021/22	2月	3月
期首在庫	37.8	37.3	38.6
生産量	26.8	28.5	29.5
輸入量	7.8	7.8	7.5
紡績消費量	33.8	36.0	36.0
輸出量	0.1	0.1	0.1
期末在庫	38.6	37.4	39.4
在庫率	113.9%	103.6%	109.2%

世界需給表 (中国を除く)

100万俵 (1俵=480ポンド)	2022/23		
	2021/22	2月	3月
期首在庫	48.5	47.9	47.5
生産量	89.1	85.9	85.6
中国からの輸入	0.1	0.1	0.1
紡績消費量	82.5	74.7	74.1
中国向け輸出	7.8	7.8	7.5
期末在庫	47.5	51.6	51.7
在庫率	52.6%	62.7%	63.4%

[ここで利用可能な追加データ。](#)

国別の 2022/23 生産量に主な変更があったのは、オーストラリア（50 万俵増の 550 万俵）、中国（100 万俵増の 2,950 万俵）、インド（100 万俵減の 2,450 万俵）、ウズベキスタン（20 万俵減の 290 万俵）であった。

消費量に主な変更があったのは、バングラディシュ（10 万俵減の 810 万俵）、インドネシア（10 万俵減の 190 万俵）、パキスタン（20 万俵減の 860 万俵）、トルコ（30 万俵減の 770 万俵）、ウズベキスタン（15 万俵減の 210 万俵）であった。

世界の貿易予測は 86 万 5,000 俵減の 3,960 万俵であった。輸入の主な変更は中国（25 万俵減の 750 万俵）、バングラディシュ（20 万俵源の 770 万俵）、パキスタン（20 万俵減の 430 万俵）、インドネシア（10 万俵減の 180 万俵）、トルコ（10 万俵減の 420 万俵）であった。輸出の主な変更はブラジル（30 万俵減の 770 万俵）、インド（30 万俵減の 220 万俵）、アルゼンチン（10 万俵減の 50 万俵）であった。

相場見通し

米農務省は 2 月下旬に開催した毎年恒例のアウトLOOKフォーラムで 2023/24 の来綿花年度もおける予測（速報値）の一部を発表した。

来綿花年度の世界綿花生産量予測について、今綿花年度との大きな差はみられなかった（2022/23 は 1 億 1,510 万俵、2023/24 は 1 億 1,500 万俵と 10 万俵の減）。綿花価格は歴史的平均値を上回る水準を維持しているものの、作付で競合関係にある作物、特にトウモロコシと大豆の価格の伸びには追い付いていない。そのため、綿花作付面積は中国、インド、米国、トルコ、西アフリカなどさまざまな場所で減少が見込まれる。

ただ、気候や害虫などの問題があった 2022/23 の状況から、作付面積が必ずしも収穫面積と一致するわけではないことがはっきりと示されている。作付面積が減少しても、2022/23 綿花年度にそれらの影響を受けた米国（旱魃）、パキスタン（洪水）、オーストラリア（洪水）、西アフリカ（害虫）などの国々が通常の状態に戻るとの前提から 2023/24 の生産量の増加が見込まれている。その増加分によって、作付面積減の影響が相殺され、今綿花年度豊作であった国（中国やトルコなど）への流れに回帰する可能性は低くなると見られる。

COVID-19 パンデミック以降、需要サイドは不安定な状況が続いた。米農務省は、2023/24 綿花年度の消費量について比較的大幅な増加（540 万俵増の 1 億 1,550 万俵）を予測している。これまで綿花サプライチェーン全体における需要を大きく押し下げてきた現在の在庫調整が一巡して発注が回復することにより、消費量が増加すると見込まれている。

予測値の結果から、2023/24 の期末在庫は僅かな減少が見込まれる（現在の 2022/23 在庫予測値を適応した場合 50 万俵減の 8,960 万俵へ）。この数値は中国が大量の備蓄在庫を抱えていた

世界綿花生産量

	2022/23		
	2021/22	2月	3月
100 万俵（1 俵=480 ポンド）			
中国	26.8	28.5	29.5
インド	24.4	25.5	24.5
米国	17.5	14.7	14.7
ブラジル	11.7	13.3	13.3
オーストラリア	5.8	5.0	5.5
世界のその他の地域	29.7	27.4	27.6
世界	115.9	114.4	115.1

世界綿花消費量

	2022/23		
	2021/22	2月	3月
100 万俵（1 俵=480 ポンド）			
中国	33.8	36.0	36.0
インド	25.0	22.5	22.5
パキスタン	10.7	8.8	8.6
バングラディシュ	8.5	8.2	8.1
トルコ	8.7	8.0	7.7
世界のその他の地域	29.6	27.2	27.2
世界	116.3	110.7	110.1

世界綿花輸出量

	2022/23		
	2021/22	2月	3月
100 万俵（1 俵=480 ポンド）			
米国	14.6	12.0	12.0
ブラジル	7.7	8.0	7.7
オーストラリア	3.6	6.1	6.1
インド	3.7	2.5	2.2
ベナン	1.4	1.3	1.3
世界のその他の地域	11.8	10.5	10.3
世界	42.9	40.4	39.6

世界綿花輸入量

	2022/23		
	2021/22	2月	3月
100 万俵（1 俵=480 ポンド）			
バングラディシュ	8.2	7.9	7.7
中国	7.8	7.8	7.5
ベトナム	6.6	6.3	6.3
パキスタン	4.5	4.5	4.3
トルコ	5.5	4.3	4.2
世界のその他の地域	10.0	9.7	9.6
世界	42.7	40.4	39.6

世界期末在庫

	2022/23		
	2021/22	2月	3月
100 万俵（1 俵=480 ポンド）			
中国	38.6	37.4	39.4
ブラジル	11.8	14.0	14.3
インド	8.6	10.8	10.1
米国	3.8	4.3	4.3
トルコ	2.8	3.3	3.5
世界のその他の地域	20.6	19.3	19.6
世界	86.1	89.1	91.1

[ここで利用可能な追加データ。](#)

ご意見、ご質問等ございましたら、marketinformation@cottoninc.com までご連絡ください。

出典：ロイター、コトック、インド綿花協会、カラチ綿花協会（相場情報）。米農務省（供給・需要・取引データ）

免責事項：ここに記載された情報は、信頼できると思われる公・民情報源に基づいて作成したのですが、コットン・インコーポレイテッドはその正確性、完全性を保証するものではありません。本情報の利用に関して当社は何ら責任を負うものではなく、明示または暗示の保証もいたしません。本情報は投資の根拠とすることを目的として作成されたものではなく、また、相場予想を意図するものではありません。

2013/14～2015/16 と COVID-19 パンデミック発生の影響を受けた2019/20 に次ぐ高い水準となる。

このように早い時期での来綿花年度の予想には大きな不確実性が含まれる。2022/23 は通常よりも不確実性が高い。

世界経済の動向が大きな不確実性要因となっている。最新のデータでは、インフレが依然沈静化していないことを示唆しており、金利はさらに上昇する可能性がある。一方で、労働市場は底堅く、経済政策で積み上げられた貯蓄も残っており、COVID-19 はもはや急を要する脅威ではなくなっている。地政学的動向は予測不可能であるが、大きな影響を及ぼすものと見られる。

近年、気候も不安定である。気象予報ではラニーニャ現象が衰退し、エルニーニョ現象が発生すると予想されている。ラニーニャ現象からエルニーニョ現象へ変化することは、テキサス州西部をはじめ多くの場所で真逆の気象条件になることを意味する。綿花栽培過程で気象条件が変化するなら、そのタイミングによって収穫見通しに大きな影響が及ぶことになる。

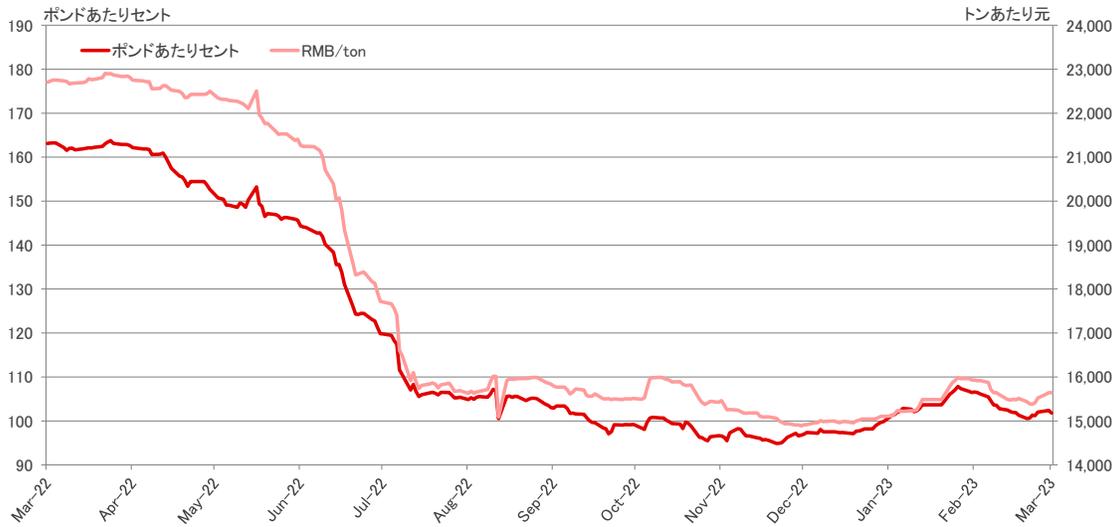
チャートおよびテーブルのリスト

デイリー価格	AインデックスおよびNY当限	中国綿花相場 (CCインデックス)	インド綿現物価格	パキスタン綿現物価格
マンスリー価格	AインデックスおよびNY当限	中国綿花相場 (CCインデックス)	インド綿現物価格	パキスタン綿現物価格
表	バランスシート (俄)	バランスシート (トン)	需給表 (俄)	需給表 (トン)

AインデックスならびにNY当限の年間動向



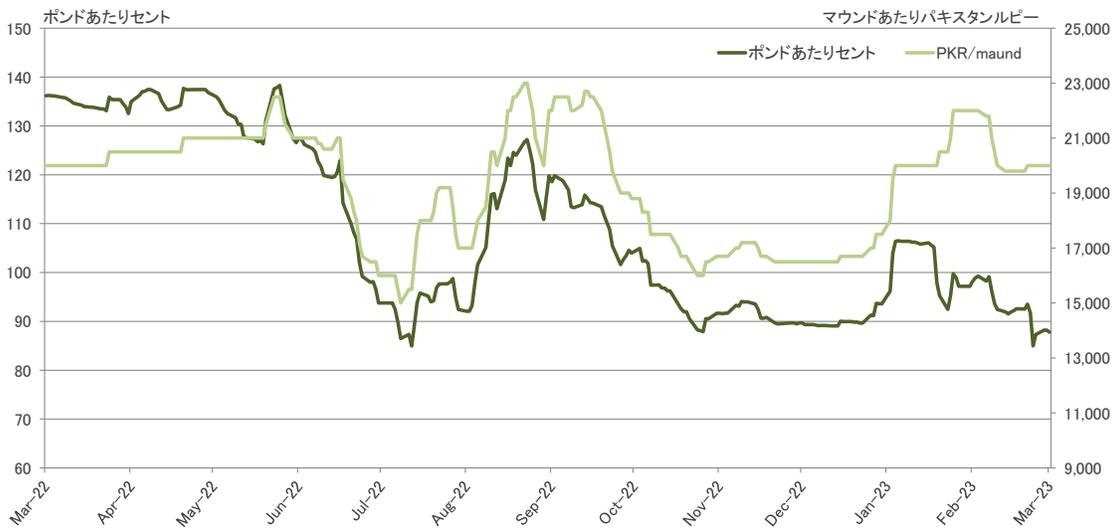
CCインデックス(328級)の年間動向



インド綿(シャンカー6)現物価格の年間動向

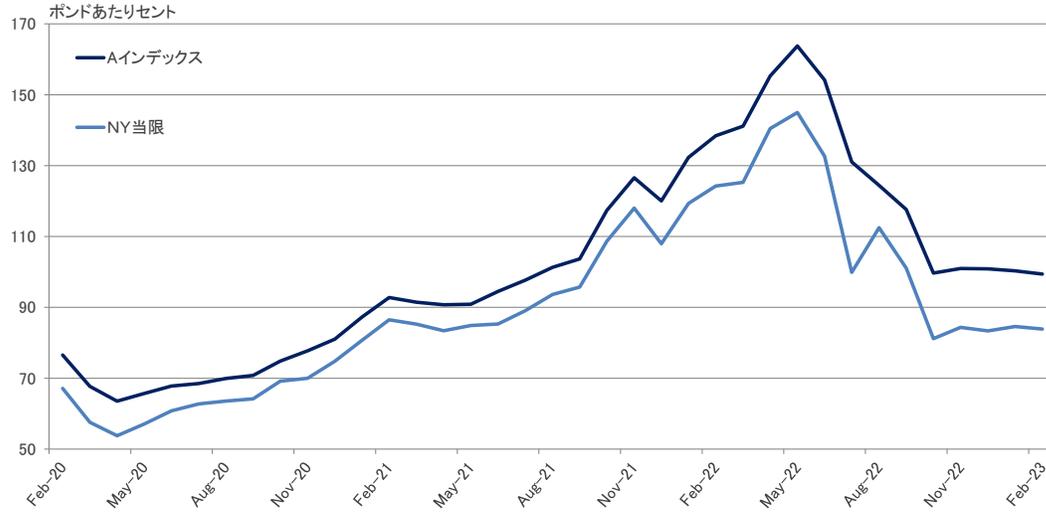


パキスタン綿現物価格の年間動向



[図表リストに戻る](#)

月次AインデックスならびにNY当限の3年間の動向

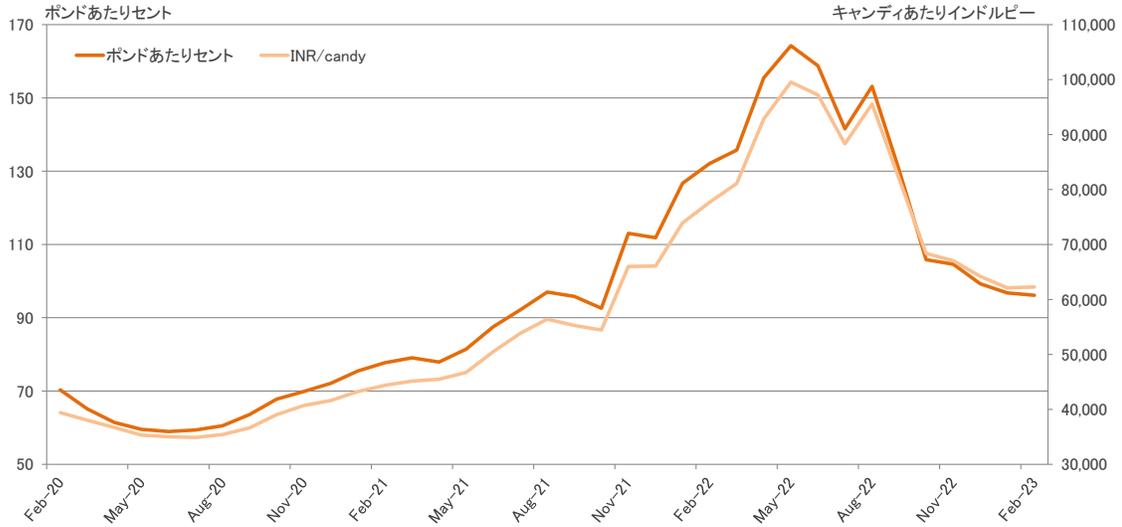


月次CCインデックス(328級)の3年間の動向



[図表リストに戻る](#)

月次インド綿(シャンカー6)現物価格の3年間の動向



月次パキスタン綿現物価格の3年間の動向



[図表リストに戻る](#)

世界需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	82.8	82.5	98.2	86.3	85.2	86.1
生産量	118.5	120.2	111.5	115.9	114.4	115.1
供給	201.3	202.7	209.7	202.2	199.6	201.2
紡績消費量	119.9	104.2	123.3	116.3	110.7	110.1
期末在庫	82.5	98.2	86.3	86.1	89.1	91.1
在庫率	68.8%	94.2%	70.0%	74.1%	80.5%	82.8%

中国需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	38.0	35.9	36.3	37.8	37.3	38.6
生産量	28.0	27.5	29.6	26.8	28.5	29.5
輸入量	9.6	7.1	12.9	7.8	7.8	7.5
供給	75.6	70.5	78.8	72.4	73.6	75.6
紡績消費量	39.5	34.0	41.0	33.8	36.0	36.0
輸出量	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1
需要	39.7	34.2	41.0	33.9	36.1	36.1
期末在庫	35.9	36.3	37.8	38.6	37.4	39.4
在庫率	90.4%	106.4%	92.2%	113.9%	103.6%	109.2%

世界需給表 (中国を除く)

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	44.8	46.6	61.8	48.5	47.9	47.5
生産量	90.5	92.7	81.9	89.1	85.9	85.6
中国からの輸入	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1
供給	135.5	139.5	143.7	137.7	133.9	133.3
紡績消費量	80.4	70.2	82.3	82.5	74.7	74.1
中国向け輸出	9.6	7.1	12.9	7.8	7.8	7.5
需要	90.0	77.4	95.2	90.4	82.4	81.6
期末在庫	46.6	61.8	48.5	47.5	51.6	51.7
在庫率	51.8%	79.9%	51.0%	52.6%	62.7%	63.4%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

インド需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	8.6	8.6	15.7	11.9	8.6	8.6
生産量	26.0	28.5	27.6	24.4	25.5	24.5
輸入量	1.8	2.3	0.8	1.0	1.7	1.7
供給	36.4	39.4	44.1	37.3	35.8	34.8
紡績消費量	24.3	20.5	26.0	25.0	22.5	22.5
輸出量	3.5	3.2	6.2	3.7	2.5	2.2
需要	27.8	23.7	32.2	28.7	25.0	24.7
期末在庫	8.6	15.7	11.9	8.6	10.8	10.1
在庫率	30.9%	66.2%	37.1%	29.9%	43.2%	40.9%

米国需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	4.2	4.9	7.3	3.2	3.8	3.8
生産量	18.4	19.9	14.6	17.5	14.7	14.7
輸入量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
供給	22.6	24.8	21.9	20.7	18.4	18.4
紡績消費量	3.0	2.2	2.4	2.6	2.1	2.1
輸出量	14.8	15.5	16.4	14.6	12.0	12.0
需要	17.8	17.7	18.8	17.2	14.1	14.1
期末在庫	4.9	7.3	3.2	3.8	4.3	4.3
在庫率	27.2%	41.0%	16.8%	21.8%	30.5%	30.5%

パキスタン需給表

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	2.8	2.5	3.1	2.2	1.9	1.9
生産量	7.6	6.2	4.5	6.0	3.9	3.9
輸入量	2.9	4.0	5.4	4.5	4.5	4.3
供給	13.3	12.7	13.0	12.7	10.3	10.1
紡績消費量	10.7	9.5	10.8	10.7	8.8	8.6
輸出量	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
需要	10.8	9.6	10.8	10.8	8.8	8.6
期末在庫	2.5	3.1	2.2	1.9	1.4	1.4
在庫率	23.2%	32.6%	20.0%	17.6%	16.3%	16.7%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

世界綿花生産量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
中国	28.0	27.5	29.6	26.8	28.5	29.5
インド	26.0	28.5	27.6	24.4	25.5	24.5
米国	18.4	19.9	14.6	17.5	14.7	14.7
ブラジル	13.0	13.8	10.8	11.7	13.3	13.3
オーストラリア	2.2	0.6	2.8	5.8	5.0	5.5
トルコ	3.8	3.5	2.9	3.8	4.9	4.9
パキスタン	7.6	6.2	4.5	6.0	3.9	3.9
ウズベキスタン	2.8	2.4	3.2	2.9	2.7	2.9
メキシコ	1.7	1.6	1.0	1.2	1.4	1.4
ギリシャ	1.4	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4
ベナン	1.4	1.4	1.5	1.4	1.3	1.3
マリ	1.3	1.4	0.3	1.4	1.0	1.0
ブルキナファソ	0.9	0.9	1.0	1.0	0.9	0.9
世界のその他の地域	10.1	10.9	10.4	10.6	10.0	9.9
西アフリカ	4.2	4.6	3.7	4.8	3.7	3.7
EU-27	1.7	2.0	1.7	1.7	1.6	1.6
世界	118.5	120.2	111.5	115.9	114.4	115.1

世界綿花輸出品

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
米国	14.8	15.5	16.4	14.6	12.0	12.0
ブラジル	6.0	8.9	11.0	7.7	8.0	7.7
オーストラリア	3.6	1.4	1.6	3.6	6.1	6.1
インド	3.5	3.2	6.2	3.7	2.5	2.2
ベナン	1.4	1.0	1.6	1.4	1.3	1.3
ギリシャ	1.4	1.5	1.6	1.4	1.3	1.3
マリ	1.4	1.2	0.6	1.3	1.0	1.0
ブルキナファソ	0.8	1.0	1.1	0.9	0.9	0.9
トルコ	0.7	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7
カメルーン	0.6	0.5	0.7	0.6	0.6	0.6
コートジボワール	0.9	0.6	1.2	1.4	0.6	0.6
スーダン	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	0.5
アルゼンチン	0.5	0.4	0.6	0.7	0.6	0.5
世界のその他の地域	5.4	5.1	5.3	4.4	4.4	4.3
西アフリカ	4.3	3.4	4.2	4.9	3.7	3.7
EU-27	1.7	1.8	2.0	1.8	1.5	1.5
世界	41.5	41.1	48.8	42.9	40.4	39.6

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

世界綿花消費量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
中国	39.5	34.0	41.0	33.8	36.0	36.0
インド	24.3	20.5	26.0	25.0	22.5	22.5
パキスタン	10.7	9.5	10.8	10.7	8.8	8.6
バングラデシュ	7.2	6.9	8.5	8.5	8.2	8.1
トルコ	6.9	6.6	7.7	8.7	8.0	7.7
ベトナム	7.0	6.6	7.3	6.7	6.3	6.3
ブラジル	3.4	2.7	3.1	3.3	3.2	3.2
ウズベキスタン	2.1	2.4	3.3	3.3	2.8	2.9
米国	3.0	2.2	2.4	2.6	2.1	2.1
インドネシア	3.2	2.4	2.5	2.6	2.0	1.9
メキシコ	2.0	1.5	1.7	1.9	1.8	1.8
トルクメニスタン	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8
イラン	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.8
世界のその他の地域	9.3	7.7	7.5	7.7	7.5	7.5
西アフリカ	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
EU-27	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
世界	119.9	104.2	123.3	116.3	110.7	110.1

世界綿花輸入量

100万俵 (1俵=480ポンド)	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
バングラデシュ	7.0	7.5	8.3	8.2	7.9	7.7
中国	9.6	7.1	12.9	7.8	7.8	7.5
ベトナム	6.9	6.5	7.3	6.6	6.3	6.3
パキスタン	2.9	4.0	5.4	4.5	4.5	4.3
トルコ	3.6	4.7	5.3	5.5	4.3	4.2
インドネシア	3.1	2.5	2.3	2.6	1.9	1.8
インド	1.8	2.3	0.8	1.0	1.7	1.7
メキシコ	0.9	0.6	0.9	1.0	1.0	0.9
タイ	1.1	0.7	0.6	0.8	0.7	0.7
韓国	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
マレーシア	0.7	0.7	0.6	0.4	0.5	0.6
エジプト	0.5	0.5	0.6	0.4	0.4	0.4
イラン	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
世界のその他の地域	3.3	2.7	2.6	3.0	2.6	2.6
西アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
EU-27	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
世界全体	42.5	40.7	48.7	42.7	40.4	39.6

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

世界需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	18.0	18.0	21.4	18.8	18.6	18.7
生産量	25.8	26.2	24.3	25.2	24.9	25.1
供給	43.8	44.1	45.7	44.0	43.5	43.8
紡績消費量	26.1	22.7	26.8	25.3	24.1	24.0
期末在庫	18.0	21.4	18.8	18.7	19.4	19.8
在庫率	68.8%	94.2%	70.0%	74.1%	80.5%	82.8%

中国需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	8.3	7.8	7.9	8.2	8.1	8.4
生産量	6.1	6.0	6.4	5.8	6.2	6.4
輸入量	2.1	1.6	2.8	1.7	1.7	1.6
供給	16.5	15.3	17.2	15.8	16.0	16.5
紡績消費量	8.6	7.4	8.9	7.3	7.8	7.8
輸出量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
需要	8.6	7.4	8.9	7.4	7.9	7.9
期末在庫	7.8	7.9	8.2	8.4	8.2	8.6
在庫率	90.4%	106.4%	92.2%	113.9%	103.6%	109.2%

世界需給表（中国を除く）

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	9.8	10.1	13.5	10.6	10.4	10.4
生産量	19.7	20.2	17.8	19.4	18.7	18.6
中国からの輸入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
供給	29.5	30.4	31.3	30.0	29.2	29.0
紡績消費量	17.5	15.3	17.9	18.0	16.3	16.1
中国向け輸出	2.1	1.6	2.8	1.7	1.7	1.6
需要	19.6	16.8	20.7	19.7	17.9	17.8
期末在庫	10.1	13.5	10.6	10.4	11.2	11.3
在庫率	51.8%	79.9%	51.0%	52.6%	62.7%	63.4%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

インド需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	1.9	1.9	3.4	2.6	1.9	1.9
生産量	5.7	6.2	6.0	5.3	5.6	5.3
輸入量	0.4	0.5	0.2	0.2	0.4	0.4
供給	7.9	8.6	9.6	8.1	7.8	7.6
紡績消費量	5.3	4.5	5.7	5.4	4.9	4.9
輸出量	0.8	0.7	1.3	0.8	0.5	0.5
需要	6.1	5.2	7.0	6.3	5.4	5.4
期末在庫	1.9	3.4	2.6	1.9	2.4	2.2
在庫率	30.9%	66.2%	37.1%	29.9%	43.2%	40.9%

米国需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	0.9	1.1	1.6	0.7	0.8	0.8
生産量	4.0	4.3	3.2	3.8	3.2	3.2
輸入量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
供給	4.9	5.4	4.8	4.5	4.0	4.0
紡績消費量	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
輸出量	3.2	3.4	3.6	3.2	2.6	2.6
需要	3.9	3.8	4.1	3.7	3.1	3.1
期末在庫	1.1	1.6	0.7	0.8	0.9	0.9
在庫率	27.2%	41.0%	16.8%	21.8%	30.5%	30.5%

パキスタン需給表

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
期首在庫	0.6	0.5	0.7	0.5	0.4	0.4
生産量	1.7	1.3	1.0	1.3	0.8	0.8
輸入量	0.6	0.9	1.2	1.0	1.0	0.9
供給	2.9	2.8	2.8	2.8	2.2	2.2
紡績消費量	2.3	2.1	2.4	2.3	1.9	1.9
輸出量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
需要	2.3	2.1	2.4	2.3	1.9	1.9
期末在庫	0.5	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3
在庫率	23.2%	32.6%	20.0%	17.6%	16.3%	16.7%

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

世界綿花生産量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
中国	6.1	6.0	6.4	5.8	6.2	6.4
インド	5.7	6.2	6.0	5.3	5.6	5.3
米国	4.0	4.3	3.2	3.8	3.2	3.2
ブラジル	2.8	3.0	2.4	2.6	2.9	2.9
オーストラリア	0.5	0.1	0.6	1.3	1.1	1.2
トルコ	0.8	0.8	0.6	0.8	1.1	1.1
パキスタン	1.7	1.3	1.0	1.3	0.8	0.8
ウズベキスタン	0.6	0.5	0.7	0.6	0.6	0.6
メキシコ	0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
ギリシャ	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
ベナン	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
マリ	0.3	0.3	0.1	0.3	0.2	0.2
ブルキナファソ	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
世界のその他の地域	2.2	2.4	2.3	2.3	2.2	2.2
西アフリカ	0.9	1.0	0.8	1.1	0.8	0.8
EU-27	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
世界	25.8	26.2	24.3	25.2	24.9	25.1

世界綿花輸出量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
米国	3.2	3.4	3.6	3.2	2.6	2.6
ブラジル	1.3	1.9	2.4	1.7	1.7	1.7
オーストラリア	0.8	0.3	0.3	0.8	1.3	1.3
インド	0.8	0.7	1.3	0.8	0.5	0.5
ベナン	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3
ギリシャ	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
マリ	0.3	0.3	0.1	0.3	0.2	0.2
ブルキナファソ	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
トルコ	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
カメルーン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
コートジボワール	0.2	0.1	0.3	0.3	0.1	0.1
スーダン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
アルゼンチン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界のその他の地域	1.2	1.1	1.2	1.0	1.0	0.9
西アフリカ	0.9	0.7	0.9	1.1	0.8	0.8
EU-27	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
世界	9.0	8.9	10.6	9.3	8.8	8.6

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)

世界綿花消費量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
中国	8.6	7.4	8.9	7.3	7.8	7.8
インド	5.3	4.5	5.7	5.4	4.9	4.9
パキスタン	2.3	2.1	2.4	2.3	1.9	1.9
バングラデシュ	1.6	1.5	1.9	1.9	1.8	1.8
トルコ	1.5	1.4	1.7	1.9	1.7	1.7
ベトナム	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.4
ブラジル	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
ウズベキスタン	0.4	0.5	0.7	0.7	0.6	0.6
米国	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5
インドネシア	0.7	0.5	0.5	0.6	0.4	0.4
メキシコ	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
トルクメニスタン	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
イラン	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
世界のその他の地域	2.0	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6
西アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
EU-27	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界全体	26.1	22.7	26.8	25.3	24.1	24.0

世界綿花輸入量

100万トン	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23 2月	2022/23 3月
バングラデシュ	1.5	1.6	1.8	1.8	1.7	1.7
中国	2.1	1.6	2.8	1.7	1.7	1.6
ベトナム	1.5	1.4	1.6	1.4	1.4	1.4
パキスタン	0.6	0.9	1.2	1.0	1.0	0.9
トルコ	0.8	1.0	1.2	1.2	0.9	0.9
インドネシア	0.7	0.5	0.5	0.6	0.4	0.4
インド	0.4	0.5	0.2	0.2	0.4	0.4
メキシコ	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
タイ	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2
韓国	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
マレーシア	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
エジプト	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
イラン	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界のその他の地域	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6
西アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
EU-27	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
世界全体	9.2	8.9	10.6	9.3	8.8	8.6

出典：米農務省

[図表リストに戻る](#)